

平成31年度 一般入試後期日程

小論文（環境学部）出題のねらい

課題文は、秋津元輝「農と食をめぐる今日的課題―世界のなかの日本―」『農と食の新しい倫理』（秋津元輝・佐藤洋一郎・竹之内裕文 編著，昭和堂，2018）から抜粋し，一部改変したものである。飽食の時代における食料消費の問題点について多角的視点から問題提起した内容となっている。受験生に環境問題と食料消費，文化と食料消費など複数の視点から食料消費の持続可能性について考えさせ，文章の読解力，論理的思考力，思考の柔軟性などをみる。

#### 設問 1

課題文の読解力ならびに食料消費と環境問題の関係性について基礎的理解をみる。

#### 設問 2

課題文から食料分配問題を理解し，具体的な対応策を導き出せるかを問う設問。課題文中に食料分配問題解決の方向性が示されており，この内容を的確に把握し解答に反映できているかを見る。

#### 設問 3

課題文から水産物消費によって引き起こされている諸問題を的確に理解し，その現状理解から解決策を考えることができるかを問う設問。現状から解決策を考えさせることによって環境問題を含む社会問題への関心，思考の柔軟性，論理的思考力，説明力をみる。